

リハビリテーション部門・理学療法士の職員教育

診療方針

広島大学病院リハビリテーション部門は、「患者さんの生活を診る」ことを基盤とし、高度急性期病院における、高度かつ専門的臨床力と、科学的根拠の構築、自己啓発と後進の育成に貢献する専門職集団であること、また医療人として優れた人格を養うことを目指しています。

スタッフの指導方針

大学病院の特性を生かして高度急性期医療に対応できる能力を獲得し、将来にわたり自己研鑽と課題解決のできる自立した医療人となるよう指導しています。

情熱があり努力できるかたにとっては自己を最大限に伸ばすことのできる環境です。

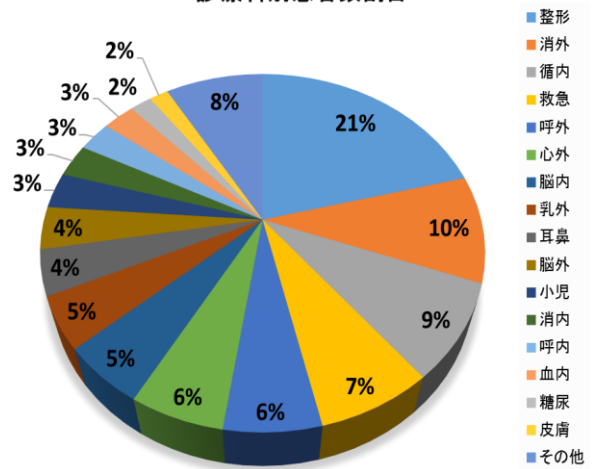
対象疾患と臨床指導

右グラフは当部門の扱う疾患の割合です。整形外科（軟骨損傷術、膝関節靭帯再建術、人工膝関節置換、人工股関節置換術）、高度救命救急センター・ICU患者、心疾患、神経難病、呼吸器・消化器系がん周術期、小児がん、乳腺外科、終末期がん患者などさまざまです。

新卒や臨床経験 1-2 年の方には、比較的リスクの低い病態を対象に、適切な指導や助言のできる体制のなかで計画します。

臨床経験の豊富な方で特定の専門領域に重点を置いた臨床を希望の方には、見学していただき当院スタッフの担当者と予め相談してから入職を検討いただいております。

診療科別患者数割合



診療教育スケジュール（新卒相当）

入職1年目												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	オリエンテーション 診療見学	TKA, HTO		THA, VO, RAO		脊椎疾患		ACL, 軟骨損傷		TKA, HTO		脊椎疾患
午後		消化器外科			神経難病			呼吸器外科疾患			代謝内科疾患 (肝臓, DMなど)	

2年目												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	脊椎疾患	THA, VO, RAO		ACL, 軟骨損傷		切断, 足関節疾患		各領域において専門性を向上させる				
午後	代謝内科疾患 (肝臓, DMなど)	血液内科系がん			ER・ICU			脳梗塞・脳出血・脳腫瘍		循環器疾患		

3年目												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	各領域において専門性を向上させるとともに、臨床データを基に学会発表、論文投稿など研究活動を通じて理論的思考を習得する。											
午後	循環器疾患	消化器外科 (SICU)			各領域において専門性を向上させるとともに、臨床データを基に学会発表、論文投稿など研究活動を通じて理論的思考を習得する。							

TKA: 人工膝関節全置換術 HTO: 高位脛骨骨切り術 THA: 人工股関節全置換術 VO: 大腿骨内反骨きり術 RAO: 寛骨臼回転骨切り術 ACL: 前十字靭帯再建術

教育プログラム

当部門の新人教育は OJT で主体的に研修していく職場内教育システムです。上表のスケジュールのように、入職後約 2 年間は基礎的臨床力を養い、約 3 年目以降は専門性の高い臨床力を養うように計画しています。

入職 2 年目からは臨床データを基にした学術研究にも取り組んでいただきます。学会発表の準備を通じて、研究倫理、データ管理、スライド作成、論文作成などを学ぶことができます。

(参考) 学術業績

下の表は入職 3 年未満の職員の学術業績の例です。

大分類	小分類	タイトル	摘要名(学会・講習会・表彰・研究費名称)
02. 全国学会	01. 一般演題(口演)	膝前十字靭帯損傷患者におけるランニング時の膝関節運動と筋力との関連	第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
02. 全国学会	02. 一般演題(ポスター)	当院におけるメタボリックユニットの取り組み	第37回国立大学リハビリテーション療法士学術大会
05. 講師(地方)	—	患者サロン『-がん治療を支える-がん治療と運動』	
03. 地方学会	01. 一般演題(口演)	三次元動作解析装置による股関節唇損傷患者の歩行動作の検討	第41回中国四国リハビリテーション医学研究会
03. 地方学会	01. 一般演題(口演)	電磁ゴニオメータによる腓骨損傷患者の挙上動作分析	第41回中国四国リハビリテーション医学研究会
07. 書籍(和文)	06. 共著	当院における多職種連携による脂肪肝患者への取り組み	第37回国立大学リハビリテーション療法士学術大会誌(印刷中)

新採用者の声

当院スタッフの声を紹介します。

- ・ 25 歳、男性、国立 4 大卒、臨床 3 年目

臨床や研究など様々なことにチャレンジできる機会を提供してくれるところが魅力です。やる気さえあれば、どのような分野でもチャレンジできる環境が整っています。

- ・ 23 歳、女性、私立 4 大卒、臨床 1 年目

特徴は「各理学療法士がそれぞれ高い専門性があり、臨床・研究共に指導して頂ける」という点です。先生方は皆さん得意にされている分野があり、1つの病院・1つのチームに所属していながら様々な分野が学べる事はとても有難いことだと思っています。